27　　子鹿への慈悲 　文法　抑揚形

　　　而　得㆑ 、①㆓ 　　 　　一レ 。　母　㆑ 　而　。秦　西　巴　弗㆑ 、而　㆑ 。孟　孫　、㆑ 。 「②安　在。」 秦　西　巴　　、「　母　　而　、臣　　弗㆑ 、 　　而　㆑ 。」 孟　孫　、㆓ 秦　西　㆒。 一　年、 　㆓ 　㆒。㋐左　右　、「秦　西　巴　㆑ 罪㆓ 於　㆒。③今　　㆓ 　㆒ 　。」 孟　孫　、「㋑　一　　而　不㆑ 。④又　　　㆑ 　。」 　所　謂　レ 罪　而　レ 　者　也。

語注

孟孫＝人名。

麑＝子鹿。

秦西巴＝人名。

烹＝煮る。

子傅＝子どもの養育係。

【原文】

孟　孫　猟　而　得　麑、使　秦　西　巴　持　帰　烹　 之。麑　母　隨　之　而　啼。秦　西　巴　弗　忍、縱　而　予　之。孟　孫　帰、求　麑。 「安　在。」 秦　西　巴　対　曰、「其　母　隨　而　啼、臣　誠　弗　忍、 竊　縱　而　予　之。」 孟　孫　怒、逐　秦　西　巴。 居　一　年、 取　以　為　子　傅。左　右　曰、「秦　西　巴　有　罪　於　君。今　以　為　子　傅　何　也。」 孟　孫　曰、「夫　一　麑　而　不　忍。又　何　況　於　人　乎。」 此　所　謂　有　罪　而　益　信　者　也。

問一　次の「内容わしづかみ」の空欄に本文中の漢字を書き入れよ。

〔　　　　〕は子鹿を捕まえ、〔　　　　　〕に煮させた。だが〔　　　　　〕は子鹿に付き従う〔　　　〕鹿に哀れみをかけ、子鹿を与えてしまった。怒った〔　　　　〕に追放されたが、一年後、その人間性を評価され、〔　　　〕として採用された。

問二　波線部㋐・㋑のここでの意味を答えよ。〈4点×2〉

㋐〔　　　　　　　　　　〕　㋑〔　　　　　　　　　　〕

問三　チェック問題　抑揚形

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Ａスラ且ツ Ｂ。安クンゾＣ〔セ〕ン（乎）。 | | Ａスラ 且ツ Ｂ。況ンヤ Ｃヲ 乎。 | | Ａハ Ｂ。（而ルヲ） 況ンヤ Ｃヲ 乎。 | |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  | ＡでさえもＢだ。 | Ａすら且つＢ。況んやＣをや。 | ＡはＢである。 ましてＣはなおさら（Ｂ）だ。 |  |

　⑴　次の表を完成させよ。〈1点×4〉

⑵　次の文を語注を参考に、現代語訳せよ。 〈2点〉

庸　夫スラ 且ツ 知㆓ル 其ノ 不　可㆒ナルヲ。況ンヤ 賢　人ヲ 乎。（庸夫＝凡人）

〔

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問四　傍線部①を「之」の内容を明らかにしながら現代語訳せよ。〈8点〉

〔

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問五　傍線部②を書き下し文にせよ。 〈6点〉

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（。」と。〕〕

問六　傍線部③と尋ねる理由として最も適当なものを選べ。 〈10点〉

ア　罰を受けた人間を呼び戻して養育係にしたことに、納得がいかなかったから。

イ　大切な子どもの養育係には、情にほだされない厳しい人間がよいと考えていたから。

ウ　一度追放した人間を再び採用したことは、これまで一度もなかったことだから。

エ　罪を償っていない人間を許してしまうと、他の臣下に示しがつかなくなるから。

〔　　　〕

問七　傍線部④の内容を説明した次の文の空欄に二十字以内の表現を入れて完成させよ。 〈12点〉

鹿にさえもむごいことができないのだから、（　　　　）ということ。

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

解答

問一　孟孫　秦西巴　秦西巴　母　孟孫　傅

問二　㋐＝側近　㋑＝そもそも〈4点×2〉

問三　⑴　〈1点×4〉

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Ａスラ且ツ Ｂ。安クンゾＣ〔セ〕ン（）。 | | Ａスラ 且ツ Ｂ。況ンヤ Ｃヲ 。 | | Ａハ Ｂ。（而ルヲ） 況ンヤ Ｃヲ 。 | |
|  |  |  |  |  |  |
| ＡでさえもＢだ。ましてどうしてＣしようか、いやＣしない。 | Ａすら且つＢ。安くんぞＣ〔せ〕ん（や）。 | ＡでさえもＢだ。 ましてＣはなおさら（Ｂ）だ。 | Ａすら且つＢ。況んやＣをや。 | ＡはＢである。 ましてＣはなおさら（Ｂ）だ。 | ＡはＢ（而るを）況んやＣをや。 |

⑵　凡人ですらよくないことを知る。まして賢人はなおさらだ。〈2点〉

問四　秦西巴に持ち帰らせ、猟で捕まえた子鹿を煮させた。〈8点〉

問五　安くにか在る（。」と。）〈6点〉

問六　ア〈10点〉

問七　まして人間（の子ども）はなおさら大事にする（15字（19字））〈12点〉

【現代語訳】

　孟孫は猟をして子鹿を得て、（孟孫は）秦西巴に持ち帰ってこれ〔＝子鹿〕を煮させた。子鹿の母はこれ〔＝子鹿〕に付き従って泣き叫んだ。秦西巴はむごいことができず、（子鹿を）放ってこれ〔＝子鹿〕を（子鹿の母に）授けた。孟孫は帰って、子鹿を求めた。（孟孫は言った。）「（子鹿は）どこにあるか。」秦西巴が答えて言うには、「その母が付き従って泣き叫び、私はむごいことができず、こっそりと放ってこれ〔＝子鹿〕を（子鹿の母に）授けました。」（そこで）孟孫は怒って、秦西巴を追放した。（しかし）一年後、（秦西巴を）採用して子どもの養育係とした。側近が言うには、「秦西巴はあなたに対して罪があります。（しかし、それにもかかわらず）今子どもの養育係とするのはなぜですか。」孟孫が言うには、「そもそも（秦西巴は）一匹の子鹿にさえもむごいことができない。またまして人間（の子ども）においてはなおさら（大事にする）だろう。」と。これはいわゆる罪があって信用を増す者である。

【書き下し文】

してを、をしてちりてをさしむ。のにひてぶ。びず、ちてをふ。りて、をむ。「くにかる。」と。へてはく、「のひてび、にびず、にちてをふ。」と。りて、をふ。ること、りててのとす。はく、「にり。てのとすはぞや。」と。はく、「れにもびず。ぞんやにいてをや。」と。れりてをすなり。

【補充問題】

問１　次の語句の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで答えよ。（現代仮名遣いでよい。）

①「対」（３行目）

②「所謂」（７行目）

問２　「予之」（２行目）の「之」の内容を本文中から抜き出して答えよ。

問３　孟孫が秦西巴を「為子傅」（５行目）としたのは何を評価したからか。最も適当なものを選べ。

ア　機転を利かして、誰にも知られずに子鹿を救ったこと。

イ　子鹿の命を救うために、自分の命を差し出そうとしたこと。

ウ　自分が下した非道な命令に、全く逆らわずに従ったこと。

エ　追放されることを恐れず、一匹の鹿に情けをかけたこと。

【補充問題解答】

問１　①こたえて　②いわゆる

問２　麑

問３　エ